

＜幸せを創造する生き方＞

I テサロニケ 5 : 16 ~ 18

「解決策は常にある」といえる強みは多くの危機を経験し、その一つ一つに向き合い取り組んできたからこそ得られた答え。

厳しいと感じる現実の向こうに、主が備えてくださる良いゴールを信仰の目で見ているだろうか？

神は、神を愛する者たち、すなわち、ご計画に従って召された者たちと共に働いて、
万事を益となるようにして下さることを、わたしたちは知っている。 ローマ 8 : 28

幸せを創造する・・・与えられた「恵み」を数える生き方。それは感謝から生まれる。

1、感謝すること

バビロン捕囚から帰還した民は、廃墟となった神殿や城壁に、かつての自分達の不信仰を重ね見た。そして再建に取り組んだ。

主を喜ぶことはあなたがたの力です。ネヘミヤ 8 : 10

この言葉を胸に刻んで、自分達が神と共ある事に感謝し続けた。

2、挑戦し続けること

今与えられている時間をどのように過ごしているだろうか？

*どんなチャレンジがあるだろう・・・大きなことでなくてもよい。

- ・教会へ行っている事、力になったみことばをハガキに書いて送ってみる。
- ・お世話になっている人に話してみる。
- ・一步踏み出すようにして、チャレンジしてみる。

ビジョンに生きる人は、常に挑戦がある。

天のお父様は、一人ひとりに使命を与えておられ、自分の使命を見出して生きる時に、代えがたい喜びを得る。

*尾山令仁師（昭和2年生・94歳）

2020年 YOU TUBEチャンネルを開設。最高齢のユーチューバー？！

「ルンルンおじいちゃんねる」 始めた理由はただ一つ。宣教のため。

聖書には老年になっても神に用いられている人物が何人も登場する。

アブラハム / モーセ / ヨシュア / カレブ

女性では・・・？

女預言者アンナ（ルカ2：36）

メシアの誕生を待ち望んで、宮で仕えていた人。イエス様の誕生を神殿で迎えた。

84歳。若くして夫に先立たれ、ずっと宮を離れず昼も夜も断食と祈りをもって神に仕えた。

84歳のアンナだから届けられるメッセージがあった。アンナが語るから耳を傾けた人がいた。

- ◆ 信仰の熟した実りや輝きは、地道な信仰の歩みの積み重ねによる。瞬間的な情熱によって成るものではなく、継続的なもの。順境や逆境、どんな時でも変わらない主への「従順」から生み出されていく。